

組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています



禁止

「行ってはいけない」内容です。



必ず守る

「行わなければならない」内容です。

⚠ 注意

- 組立および設置時の注意

	必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
	禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
	必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、かたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
	禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。
	必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。
	禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
	必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。

このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

●SDB-348 WW

- マルチラック 【品番】

●SDB-349 NS

●SDB-350 WT

1 組立て方法

■付属部品

A 連結ピン	B 回転金具(小)	C 回転金具(大)	D キャスター	E 棚ダボ	F ランドセルハンガー	G ボルト(M6×16mm)
LT9MB605 ×18	LTFTMKN15 LTFTMKK15 ×10	LTF9MKN18 LTF6MKK18 ×4	WIN1WC91G ×4	SZCTTD850 ×8	KOSOKFRAN ×1	WIN4BJ616 ×2
H カバンフック	I ボルト(M6×25mm)	J ナット用キャップ	K ボルト(M6×35mm)	ふた部材		
SZC4KF20W SZC4KF20V SZC4KF20R ×2	WIN1BWJ25 WIN7BW625 ×2	SZC4DC17W SZC4DC17V SZC4DC17R ×2	WIN1BJ635 WIN6BU635 ×4	ふた部材	棚ダボ SZCTTD850 ×1	

※枠内の⑨桁表記は、部品品番となります。

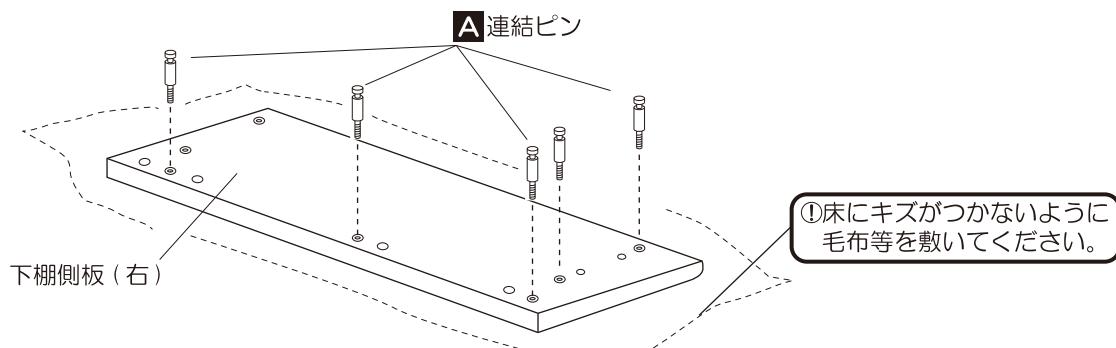
※回転金具(小)・回転金具(大)・ボルト(M6×25)は、

上段がWW色・NS色、下段がWT色の部品品番となります。

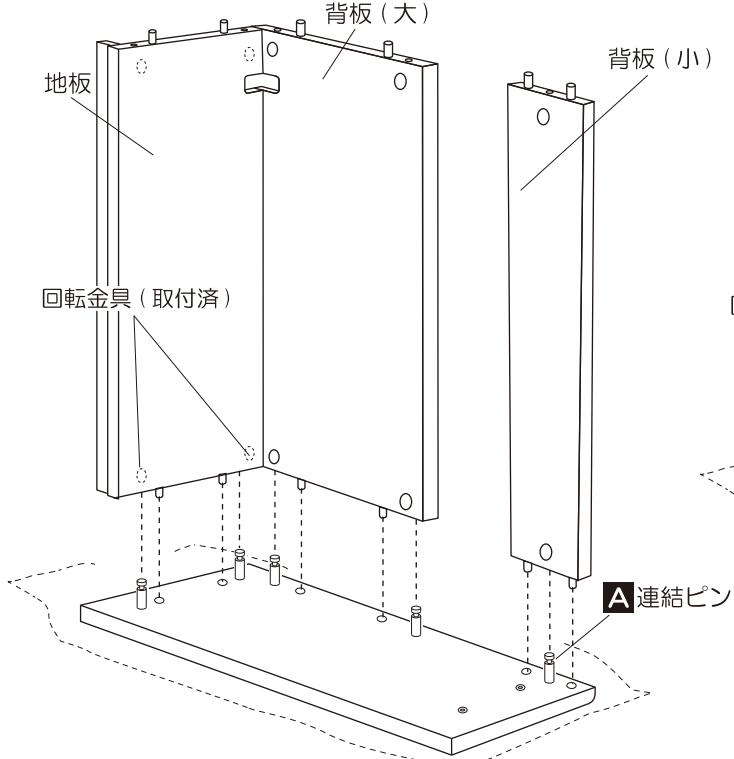
※ナット用キャップ・カバンフックは、上段がWW色、中段がNS色用
下段がBK色用の部品品番となります。

△小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→お子様が飲み込むことがあります。

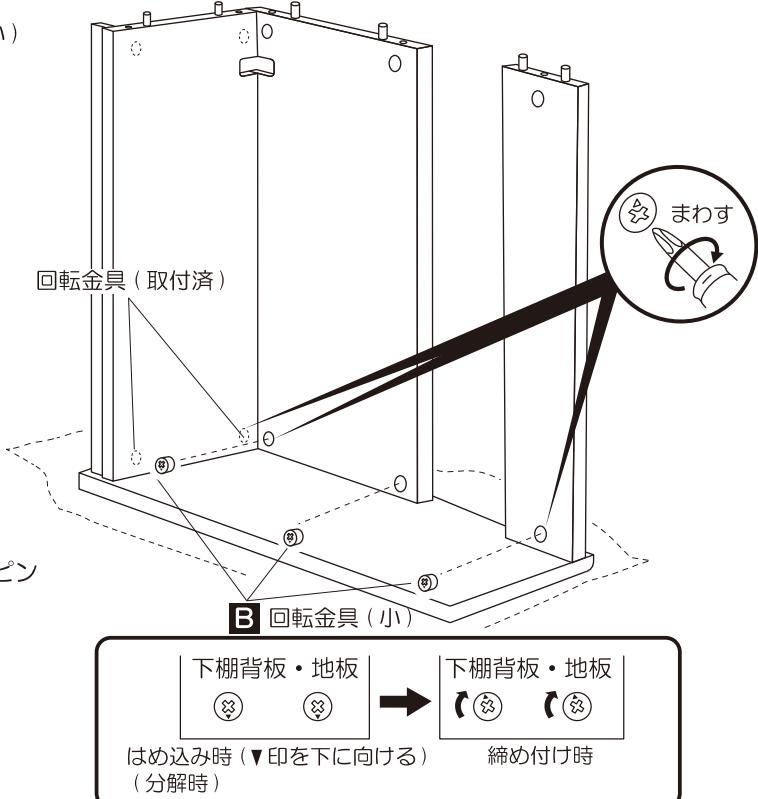
1 A連結ピンの取付け



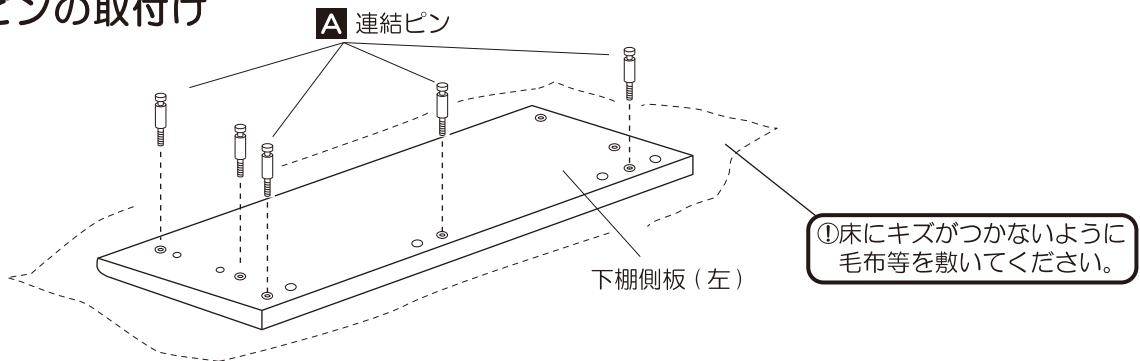
2 背板(大)・背板(小)・地板の組付け



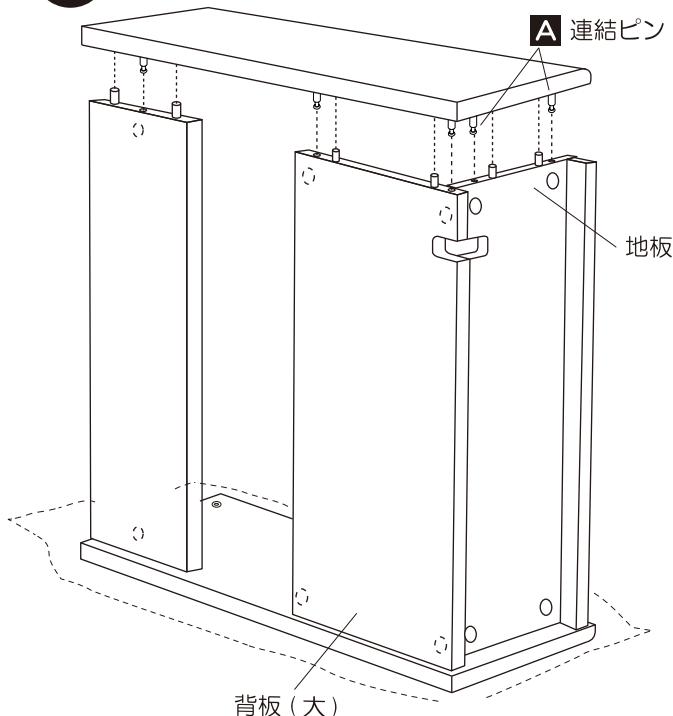
3 B回転金具(小)の取付け・締付け 回転金具(取付済)の締付け



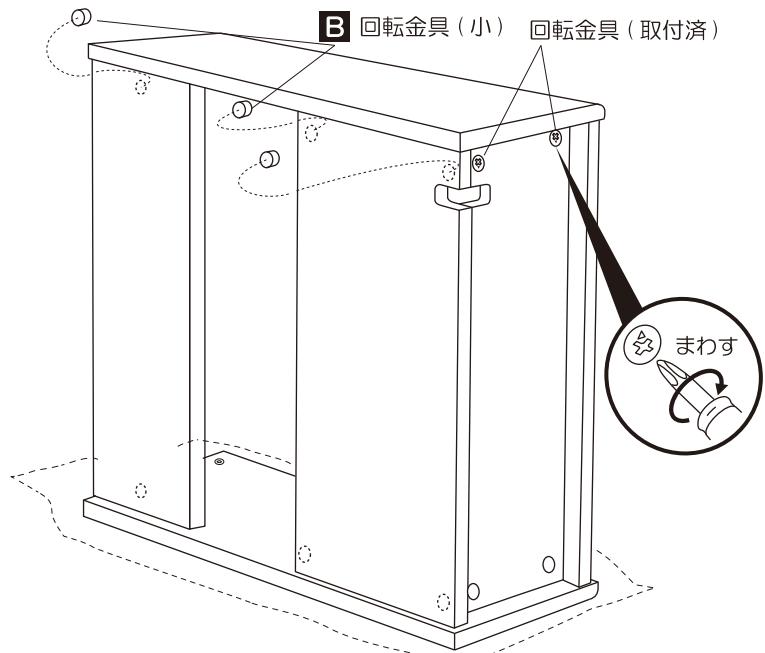
4 A 連結ピンの取付け



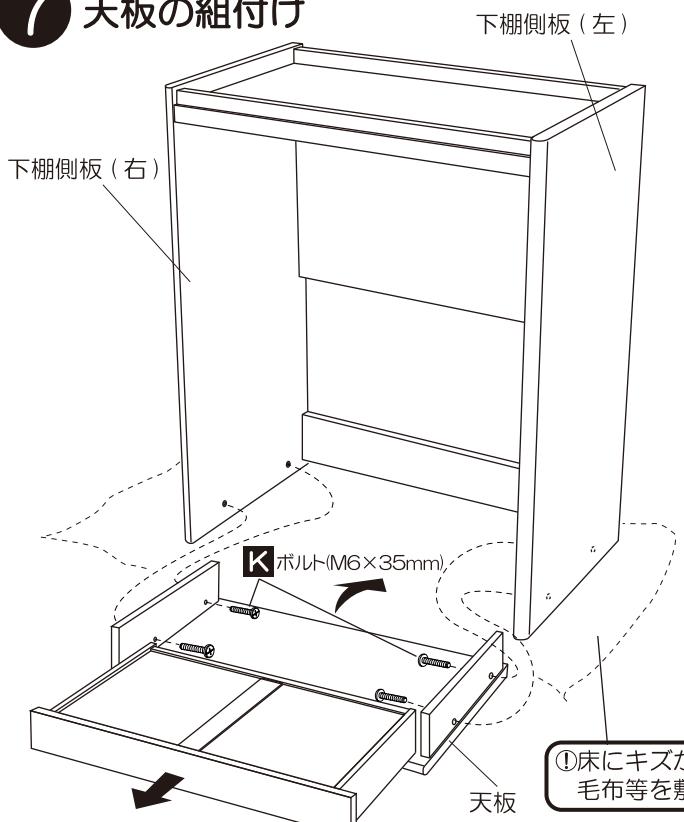
5 下棚側板（左）の組付け



6 B 回転金具（小）の取付け・締付け 回転金具（取付済）の締付け

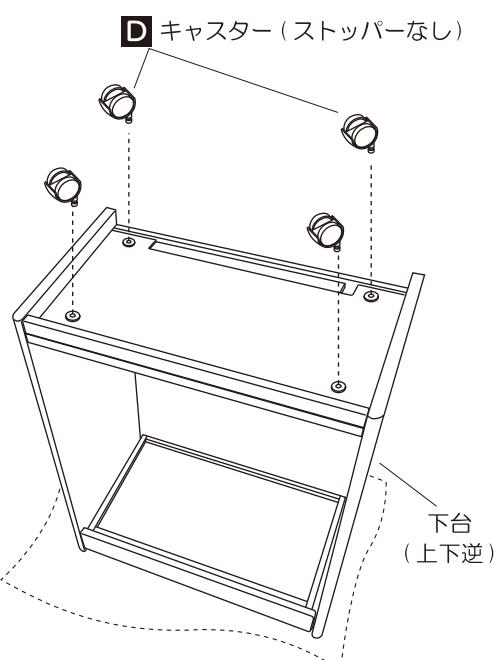


7 天板の組付け

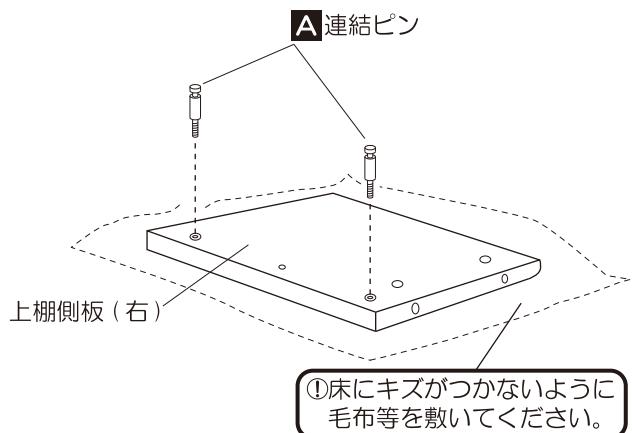


下棚背板・地板	→	下棚背板・地板
⑧ ⑧		⑨ ⑨
はめ込み時（▼印を下に向ける）		締め付け時（分解時）

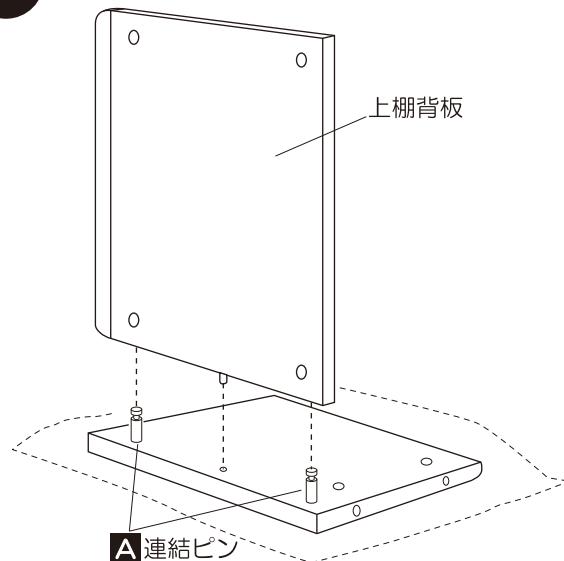
8 D キャスターの取付け



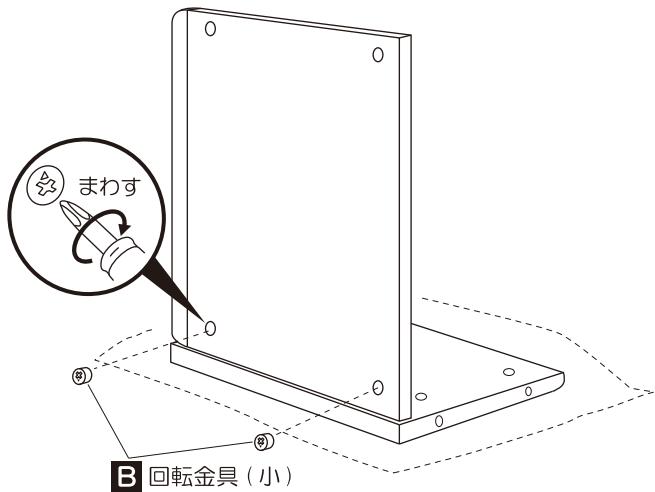
9 A連結ピンの取付け



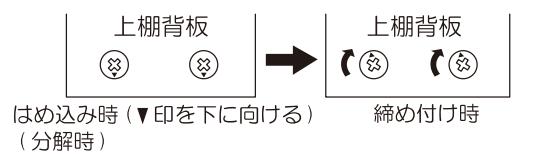
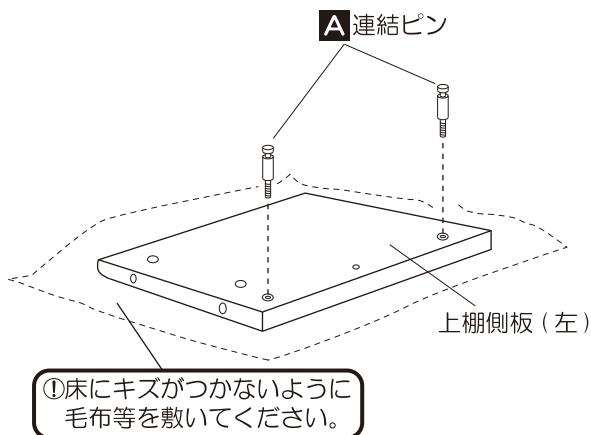
10 上棚背板の組付け



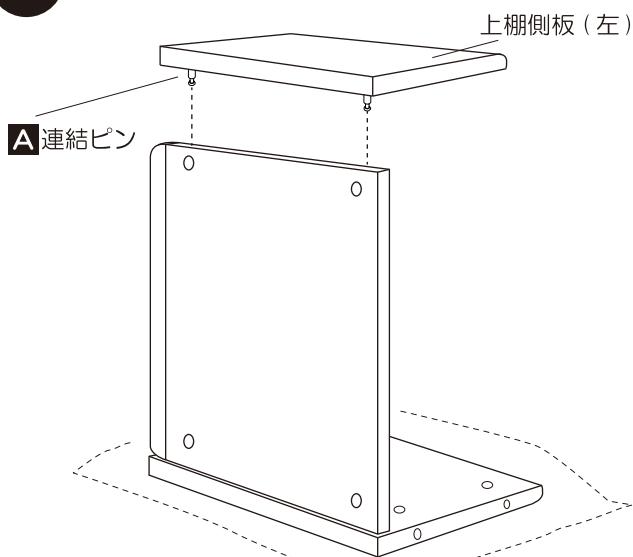
11 B回転金具(小)の取付け・締付け



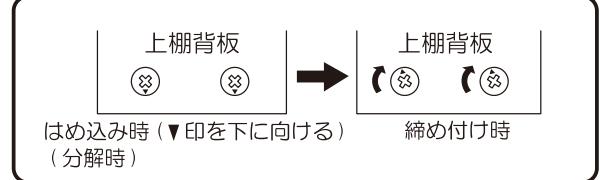
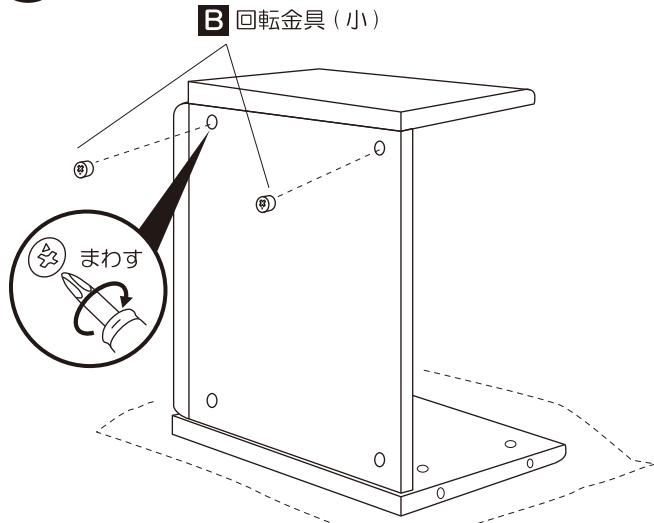
12 A連結ピンの取付け



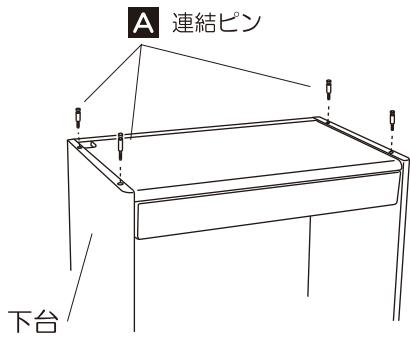
13 上棚側板(左)の組付け



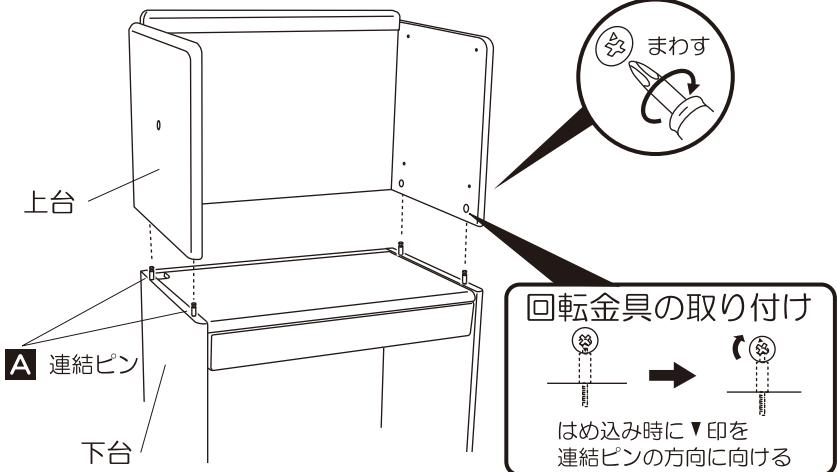
14 B回転金具(小)の取付け・締付け



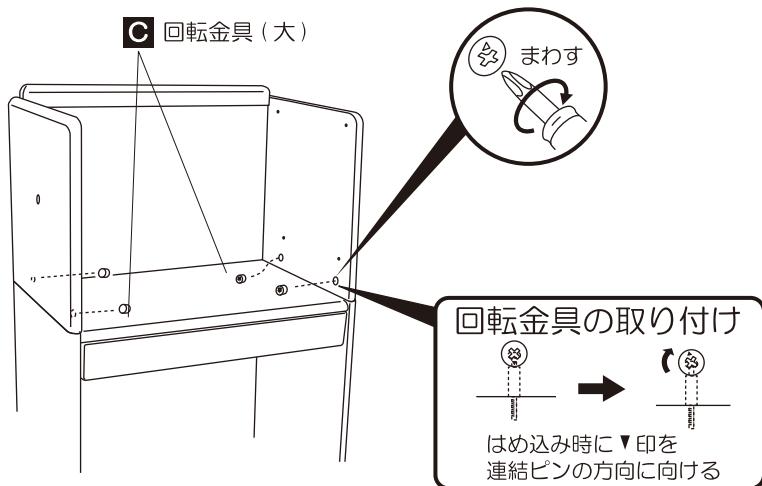
15 A連結ピンの取付け



16 上台・下台の連結

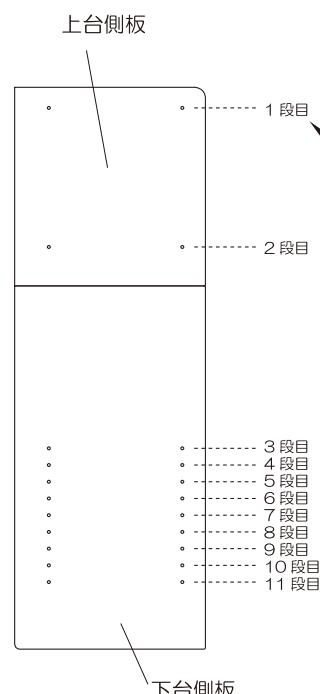


17 上台・下台の連結



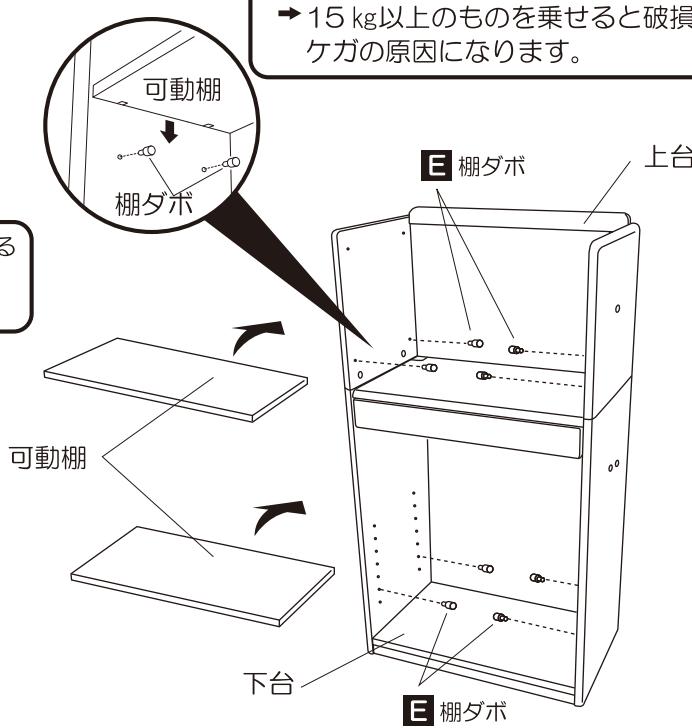
2 可動棚の取り付け

可動棚は上台に2段、下台に9段の付け位置があります。
その中から2段選び、ご使用ください。



可動棚を上台天板として使用する場合は1段目の位置に可動棚を取り付けてください。

◎可動棚の耐荷重は15kgです。
→15kg以上のものを乗せると破損やケガの原因になります。



3 可動仕切り板の取り付け

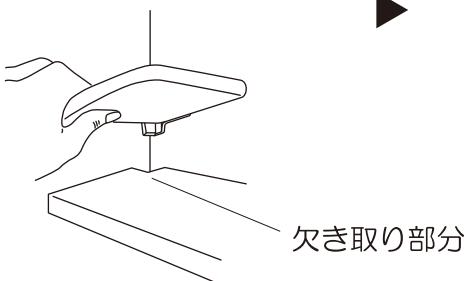
可動仕切り板は下台天板・可動棚・地板に取り付けることができます。

△可動仕切り板を取り付ける際は、可動棚の上に物がないことを確認してください。

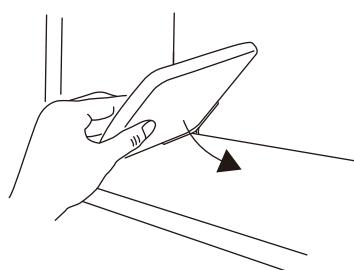
△可動棚を上台天板として取り付けた場合、可動棚への可動仕切り板の取り付けは出来ません。



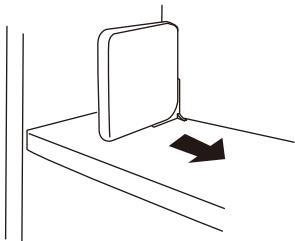
- ① 棚の左後角の欠き取り部分に樹脂パーツを寝かせた状態で差し込んでください。



- ② 差し込んだ状態で可動仕切り板を垂直におこして上固定棚にはめ込んでください。



- ③ 横にスライドさせて使用してください。



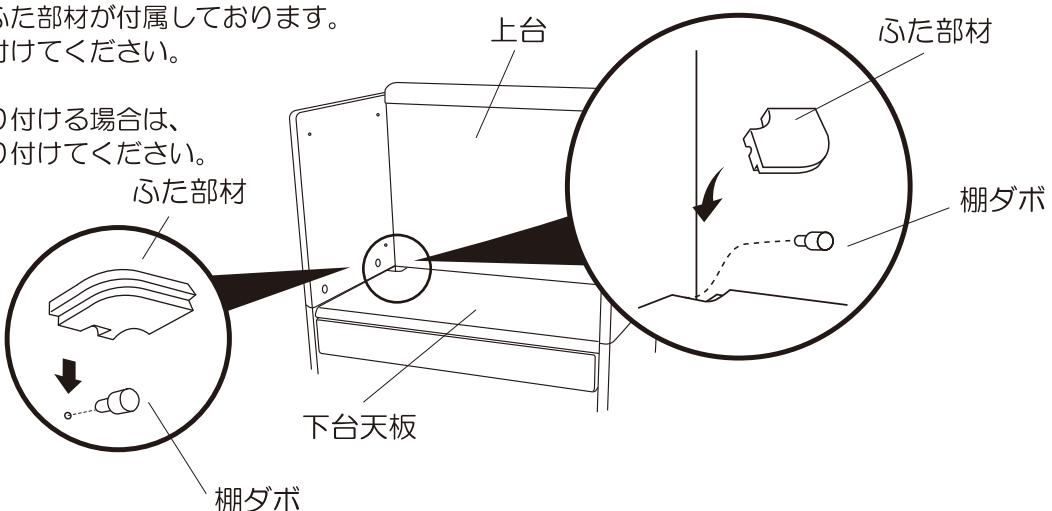
4 ふた部材の取り付け

下台天板には欠き取り部分用のふた部材が付属しております。
棚ダボを使ってふた部材を取り付けてください。

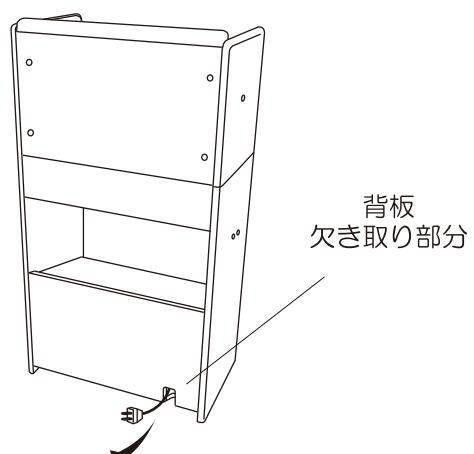
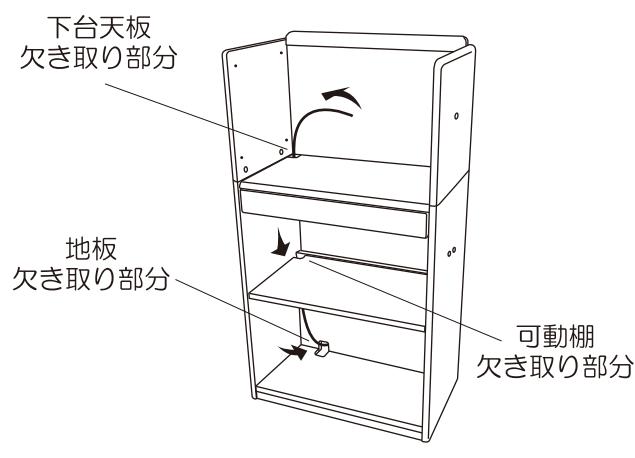
※下台天板に可動仕切り板を取り付ける場合は、
ふた部材を取り付ける前に取り付けてください。

ふた部材	棚ダボ
×1	×1

×1 セット



棚板にプリンターなどの電化製品を設置する場合は、左後角の欠き取り部分をコードブッシュとしてご使用ください。

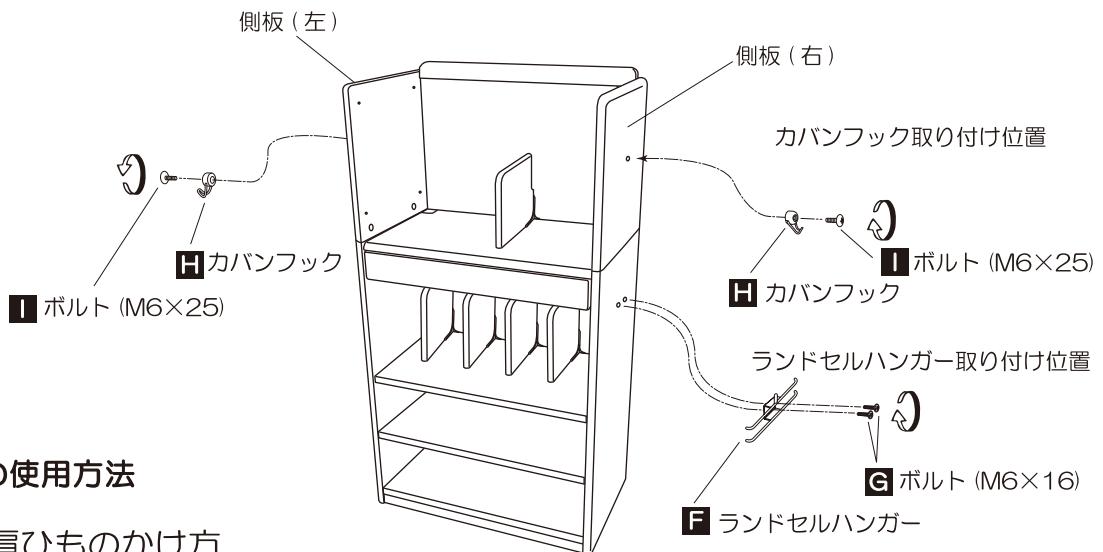


5 ランドセルハンガーとカバンフックの取付け

■ランドセルハンガーとカバンフックの取り付け

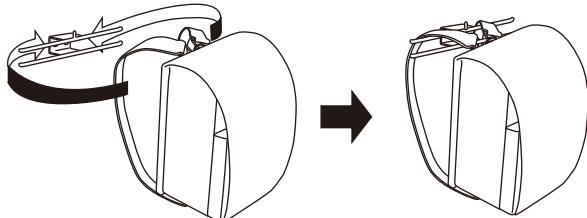
ランドセルハンガーは側板左右どちらでも、取り付けることが可能です。

◎ ランドセルハンガー・カバンフックは、それぞれ耐荷重 10kg です。
→ 10kg以上のものを掛けると破損やケガの原因になります。



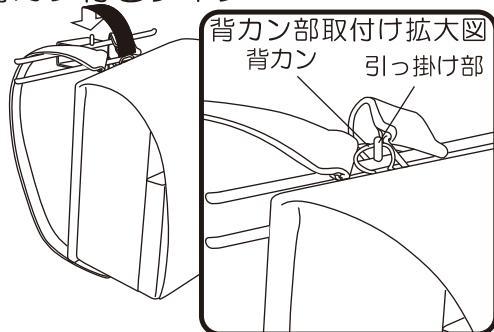
■ランドセルハンガーの使用方法

①吊り下げバーへの肩ひものかけ方



②引っ掛け部への取付け方

■背カン付きタイプ



■持ち手付きタイプ



memo